

LED推進のご案内

拝啓

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

イオンディライト株式会社と申します。弊社は、企業様の施設の管理や資材供給等「総合ファシリティマネジメントサービス」を社業としているイオングループの事業会社でございます。さて早速ではございますが、既にメディア発表等でご承知のとおり原発に代わる火力発電の燃料費高騰などの煽りを受け、各電力会社が電気料金の値上げを軒並み加速してきております。

弊社ではイオングループを上げて安定的な店舗運営に努めるべく共用部照明、空調機器等を中心に省エネに対する取り組みを一昨年より強化し「平成23年度 省エネ大賞 経済産業大臣賞」を拝受するまでに至りました。

そこでこの度、ぜひ貴社でも省エネによる経費の圧縮を図っていただき、電気料金の値上げにより企業経営への影響を最小限にするべく、イオンディライトではLEDなどの環境ソリューション提案を推進させていただきたい所存でございます。

つきましては、ご多忙中かと存じますが、別途ご案内させていただきますパンフレットなどをご参考にご検討いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

敬具

[詳しいお問合せ先]

イオンディライト(株) 北陸信越支社 営業部

〒950-0911 新潟市中央区笹口1番2号 プラーカ2 7F

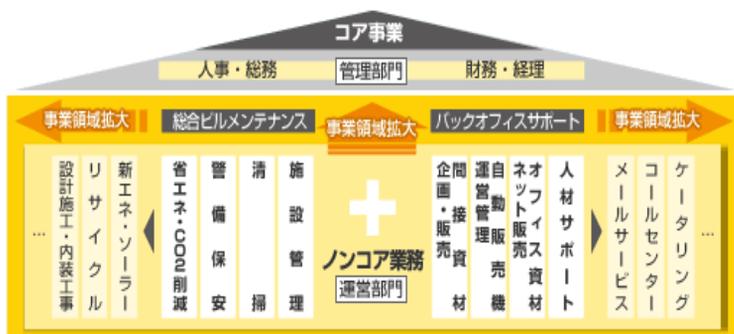
TEL 025-290-4521 FAX 025-247-8530

担当：多田 清彦 E-mail ki1-tada@aeondelight.jp

総合FMSのご提案

任せて、伸ばす。

総合FMS



総合FMSのビジネスモデル

総合ビルメンテナンス№1の「イオンディライト株式会社」はメイン事業を支える管理運営業務を一括してお引き受けし、コストダウンと品質の維持・向上を実現。

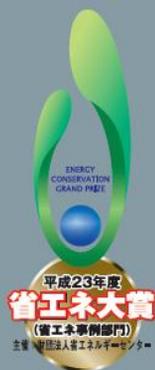
お客様の効率的な企業経営を可能にする新しい環境を創り出します。

■ 総合FMSは従来からのファシリティマネジメントとは違い、お客様の経営戦略上、重要な業務（コア事業）以外の雲煙・管理業務（ノンコア業務）を包括的にマネジメントさせていただくことを目的としております。

■ 各種ノンコアメニューの拡充を含め、お客様の経営資源の効率化を支援します。

当社の省エネに関する広告掲載がございました。
新幹線車内誌「ひととき」4月号

総合FMS企業へ
40th



省と削減



建物に最適な省エネソリューションプランを。

建物の省エネといってもその方法はじつにさまざまです。しかも最も効果的な手段となると、建物の用途や規模、設備などによって微細に異なってきます。私たちはイオングループの一員として全国のイオンショッピングセンターでの実績とノウハウ、さらにはメンテナンスのプロとしての知識と視点を活かし、建物に最適な省エネソリューションプランをご提案・実施しています。

先端技術を基盤に受注から施工、アフターケアまでの一貫体制で、低消費電力で長寿命のLED照明・ディスプレイを核とした新しいソリューションスタイルを構築。その仕事のターゲットをショッピングセンターやオフィスビルにとどまらず、美術館や病院、住宅など様々な用途の施設へと広げています。環境の未来へ、さあ、イオンディライトと一緒に。

イオンディライトグループ

[国内] イオンディライト株式会社 イオンディライトアカデミー株式会社
イオンディライトセキュリティ株式会社 環境整備株式会社 株式会社ドゥサービス
エイ・ジー・サービス株式会社 株式会社カジタク FMSソリューション株式会社
[海外] 永旺永楽(北京)物業服務有限公司

AEON delight



イオンディライト株式会社
<http://www.aeondelight.co.jp>

[大阪本社] 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-3-2 南船場ハートビル 06-6260-5621 (代)
[東京本社] 〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー8F 03-3524-8739 (代)

AEON

木を植えています
私たちはイオンです

イオングループを挙げた取組みが評価され平成23年度省エネ大賞において最高賞の「経済産業大臣賞」受賞！

この度、財団法人省エネルギーセンター主催の平成23年度省エネ大賞(省エネ事例部門)において、「ビルメンテ会社の強みを活かしたハードとソフトによる省エネ効果の最大化」の事例が評価され、最高賞である「経済産業大臣賞」を受賞いたしました。

■受賞に至った主な取組み内容

イオングループ店舗の設備管理業務を担う当社が一体となり、2009年にグループ全体の省エネ管理体制を構築し、独自の評価方法で最新の省エネ機器やシステムの導入を推進しました。また、機器やシステムの導入だけではなく、店舗に駐在し、設備の稼働状況を熟知した当社のメンテナンススタッフによる日々の機器運用改善に加え、グループ各社が積極的に店舗や事務所の省エネ活動に取り組んだ結果、グループ全体の店舗に関わるエネルギー使用量の大幅な削減を実現しました。これらグループを挙げた取組みのエネルギー使用量を原油換算すると、2006年度の年間エネルギー使用量194万kLが、2010年度は153万kLとなり、グループ全体で41万kLの削減効果となりました。(2Lペットボトルに置き換えると約2億500万本相当)

イオンディライト株式会社

ビルメンテ会社の強みを活かした
ハードとソフトによる省エネ効果の最大化

2010年度の削減実績 **41万kL**の削減って、どれくらい？

2Lのペットボトルに置き換えると
2億500万本に相当となります。

2006年度
エネルギー使用量
1,940,000kL

2010年度の
エネルギー使用量
1,530,000kL

2億500万本

ソフト面では /
どのような取組みをしたの？
イオングループ従業員が協力して省エネを推進

ハード面では /
どのような取組みをしたの？
総合的ソリューション・メニューサービスの提供

省エネ設備の導入だけでなく、イオングループ従業員が積極的に対応や季節ごとの省エネ活動に取り組んでいます。「様々な電化製品」「使っていないコンセントには抜く」そんな小さな努力の積み重ねで、省エネ効果を上げています。

省エネ設備の導入だけでなく、イオングループ従業員が積極的に対応や季節ごとの省エネ活動に取り組んでいます。「様々な電化製品」「使っていないコンセントには抜く」そんな小さな努力の積み重ねで、省エネ効果を上げています。

省エネ管理
照明
空調
冷ケース・冷蔵庫
水

イオングループの省エネ推進活動

イオンでLED導入がいよいよ始まりました！ 是非貴社でもご検討ください。

イオンニュースリリースより

対象：イオン420店舗・マックスバリュ760店舗
投資額：百数十億円・投資回収3年以内

■基本照明取替基準

既存器具	LED製品	器具写真
既存器具 HI32W×4 埋込 ルーバー付 ベースライト	LED製品 HI32W×4 埋込 ルーバー付 ベースライト	器具写真 リユース 又は 新規
器具のリユース		
新規器具交換 40Wサイズに転換	LED製品 FLR110W×2 埋込 下面開放 ベースライト	器具写真 リユース 又は 新規
器具のリユース		
新規器具交換	LED製品 FPL55×4, FPL36×4 コンパクト蛍光灯 スクエアベースライト	器具写真 リユース 又は 新規
器具のリユース		
新規器具交換	LED製品 HID250W, 150W ダウンライト ベースライト	器具写真 リユース 又は 新規
器具のリユース		
新規器具交換		

■演出照明取替基準

既存器具	採用LED製品	器具写真
既存器具 FH142W×4 ペンダントライト 演出照明	採用LED製品 HID150W ダウンライト ベースライト	器具写真 新規器具交換
器具のリユース		
新規器具交換	採用LED製品 HID70W ユニバーサルダウンライト 演出照明	器具写真 新規器具交換
器具のリユース		
新規器具交換		

取替範囲
 今回のLED化の範囲は、「店舗赤店内(直営部分)」が原則となります。
 パックルームや屋外の照明は対象外です。

削減効果(モデル店舗実績)季節調整前
品川SS店 14.8%削減 (2011年10月導入)
 照明 LED化の効果(1日の電力量比較)
 2011/7/1 電力量 30210KWH
 2011/11/1 電力量 25740KWH<LED導入後>

イオンディライトは環境価値を創造し、安心・安全・高品質の施工管理を提供いたします。
 今回の内容を含めて省エネのお問い合わせは下記へお気軽にお問い合わせ下さい。

イオンディライト(株)北陸信越支社
 新潟地区 TEL:025-290-4521 担当:多田
 信州地区 TEL:0263-27-9558 担当:大胡
 北陸地区 TEL:076-263-3501 担当:松尾